令和元年５月７日

保護者の皆さんへ

しらぎく幼稚園
園長　加藤　錦司

園長だより　「えがお」

〝平成〟から〝令和〟に元号が変わり、最初は違和感があった〝平成〟に慣れたように〝令和〟も目にすることが多くなれば、だんだん慣れていくように思います。

この１０日間の大型連休、子どもたちは楽しく過ごせたでしょうか。入園して幼稚園の生活に慣れてきた最年少さんや年少さんもお家でたっぷり愛情をもらって、幼稚園への登園をぐずってはいないでしょうか。ぐずっても登園させてください。

まもなく来年の東京オリンピックのチケットの抽選が始まります。これからオリンピックに向けて盛り上がってゆくと思います。

水泳や陸上、野球、柔道など園児や小学生もテレビ等で観戦するとオリンピックの記憶は残ると思います。私は５５年前の東京オリンピックを小学校の体育館に置かれたテレビで見た記憶があり、来年のオリンピックは沿道でマラソンを応援したいと思います。

〈自分のことは自分で〉

幼稚園では、くつと上履きの履き替え、着替え、『おはようブック』のはんこ押し、歯磨きなどを子どもたち自身にさせています。年少や最年少はまだ慣れないため最初はなかなかできませんが、１園期の終わるころにはほとんどの子が自分のことは自分でできます。お家でも時間がかかりますが着替えなど手伝いながら自分でさせてください。

平常保育になり、給食を食べた午後も続けて保育があります。園での生活時間が長くなり、子どもたちは保育室や園庭で遊ぶ時間も増えてきました。入園した最年少さんや年少さんは、園内見学をしながら遊具の使い方や後片付けなどのお約束を担任の先生から教わっていきます。お友だちと仲良く遊んだりするためには、お約束を守りながら生活することが必要です。